

第5回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（江山の宝応援部会）概要について

1 日 時 平成31年2月12日（火） 19時 ～ 21時

2 会 場 大和地区公民館

3 出席者 【委員】江山の宝応援部会員6名
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員2名

4 報 告

1月～2月に2校の義務教育学校（津市立みさとの丘学園、亀岡市立亀岡川東学園）を視察し、参加した部会員から報告を受けた。

5 議 事

（1）広報紙の内容について

○「江山の明日」について、議事資料のとおりとして提案する。

（2）制服について

○部会長より、昨年末に3校のPTA会長及び保育園保護者会長で、制服検討組織づくりについて意見交換をし、設立準備委員会に属する保護者で組織してはどうかという意見で概ねまとまったことが報告された。このことを含め、制服検討組織のメンバーや進め方について、改めて部会でも検討し、次のとおり決定した。

→生徒指導等の観点からも教職員も関わった方が良いため、各学校・保育園の教職員（準備委員会委員に限らない）各1名入ることとし、準備委員会の3校の保護者代表各3名、保育園代表2名の合計15名で組織することとする。

制服検討の際には、各学校、保育園の執行部会等にも進捗を報告するとともに、意見を収集する機会を設けるよう努めることとする。

【次回準備委員会（3月18日）までのスケジュール】

2月中に、各校保育園の常任委員会等で組織体制について報告し協議するとともに、各校長・園長で制服検討の内容・基本的な方向性（制服を製作するかどうか、何年生から着用すべきか、何年度から移行するか）を協議する。

これらを受けて、次回準備委員会で制服検討組織について提案する。

（3）学校応援組織について

○事務局より、美和小の学校ボランティアの状況、鹿野学園の学校応援団の組織体制・取組について説明を受けた。また、部会員から、神戸小の学校ボランティアの状況について説明いただき、意見交換を行った。

→次年度、コミュニティ・スクールの導入について議論していく際に、どのように学校を支える組織づくりをしていけばよいか検討していくこととした。（学校運営協議会と学校応援団との関係、学校応援団のメンバーなど）

（4）その他

○部会長より、神戸小閉校式を実施するための組織を立ち上げたことが報告された。佐治中の閉校記念式の様子も参考にしながら、準備を進められる予定。